



おしらせ

「とさっ子タウン 2026」に参加しました！

8月15日(土)・16日(日)の2日間、高知市文化プラザかるぽーとで開催された『とさっ子タウン2026』に「とさっ子図書館」として参加しました。とさっ子タウンは、子どもたちが市民になって運営している「こどものまち」です。まちの中にはいろいろなお店や仕事があります。仕事をするとお給料(トス)がもらえて、そのお金で「買い物」をしたり、遊んだりできます。他にも「選挙」でまちの代表を決めたり、「起業」をして自分でお店を作ったりすることができます。子どもたちが社会を楽しく体験し、本当の社会やまちに関心を持ち、未来を考える取り組みです。

ハローワークで求人票を見た子どもたちが、「とさっ子図書館」にもたくさん働きに来てくれました！

「とさっ子図書館」は、長く読み継がれた絵本や、様々なジャンルの本、総合百科事典ポプラディアや辞典などを集めて開館しました。



「とさっ子図書館」に就職してくれた子どもたちは、実際に図書館で使われている制服を着て仕事をします。

仕事の内容は多岐にわたります。カウンターでの本の貸出・返却、返却された本を棚に戻す作業、チラシの配布、おすすめ本のPOP作り、レファレンスキズです。特に人気があった仕事は、POP作りとレファレンスキズでした。

おすすめの絵本を読んでみたいと思われるようにPOPを作ります。色とりどりのペンを使ったり、マスキングテープで飾ったり、子どもたちが工夫を凝らしたPOPはオーテピア高知図書館でも展示予定です。

レファレンスキズとは、図書館の業務の一つであるレファレンスサービス(調べものや探している資料などの質問に、必要な資料・情報を案内するサービス)を疑似的に体験できるクイズです。クイズの問題について本を使って調べ、調べた方法や答えを回答用紙に書き込みます。みなさん真剣に本をめくって答えを探していました。

「POPを書くのが楽しかった」「レファレンスキズをとくことの難しさに驚いた」などの感想をいただきました。



新 刊 案 内

『ウマはかけた』 大桃 洋祐／作 E/913/材 小学館

むしように 走りたくなること あるよね？

ウマはふと思いついて駆けだした。いつまでもどこまでも駆けていく。草原、森、洞窟。コウモリやドラゴンにも止められない。そしてたどり着いた場所は……？二次元コードでアニメも楽しめる、かわいい絵本です。

(出版社ウェブ・サイトより)

『歴史を変えた 100 の科学・技術』 402/㍿ Gakken

世界を変えた科学的な発見、生活を変えた技術や製品は、どのような歴史と進化をたどったのか？ 月探査、テレビ、上下水道…。歴史を変えた 100 の科学・技術を、直感で理解できるよう、わかりやすく年表形式で図解する。

(内容紹介は TRC MARC による)

☆ 9 月 の 行 事 ☆

ぴった～あかちゃんのおはなしかい～(土曜日) 9月5日、12日、19日、26日 10:00～10:20 2階こどもコーナー おはなしのへや	おはなしのじかん(土曜日) 9月5日、12日、19日、26日 10:30～11:00 2階こどもコーナー おはなしのへや
ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会 テーマ:『いきもの』 9月2日(水) 10:30～11:00 2階こどもコーナー おはなしのへや	ストーリーテリング勉強会(毎月第2水曜日) 9月9日(水) 9:30～11:30 4階 集会室
子どもの本の読書会(毎月第2木曜日) 9月10日(木) 10:00～11:30 4階 集会室 9月の課題図書:『ホビットの冒険』 J.R.R.トールキン/作, 瀬田 貞二/訳, 寺島 竜一/絵 岩波書店	

上記の行事は、いずれもオーテピア高知図書館で行います。【申込み・参加費は不要】

行事の変更・中止については、オーテピア高知図書館のウェブ・サイトにてお知らせしますので、ご確認ください。



伝 言 板



・【高知こどもの図書館】まんまひろば～おやこで絵本をたのしむ会～

日時:9月18日(金) 10:30～11:00 場所:高知こどもの図書館 あとりえほん

対象:0～3歳くらいのお子さんとその保護者

絵本やわらべうたなどでゆったり楽しみましょう。

申込不要・無料

伝言板では、こどもと読書に関する催し物などを掲載します。SariSari通信伝言板への掲載を希望される場合は、オーテピア高知図書館児童サービス担当まで、発行月の15日までにお知らせください。

TEL 088-823-4946(代表) 088-802-6023(こどもコーナー) FAX 088-823-9352